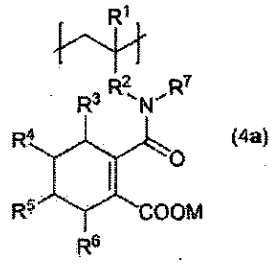
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和6年3月28日(2024.3.28)

【国際公開番号】WO2022/224778
【出願番号】特願2023-516404(P2023-516404)
【国際特許分類】
C08F 8/46(2006.01)
C08L 39/00(2006.01)
C08L 39/02(2006.01)
【FI】
C08F 8/46
C08L 39/00
C08L 39/02

【手続補正書】
【提出日】令和4年10月13日(2022.10.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
側鎖にアミド結合及びカルボキシレート基を有する温度応答性ポリマーであって、前記温度応答性ポリマーが、式（４ａ）
【化１】



で表される構造単位を含み、
式（４ａ）において、Ｍはそれぞれ独立して水素原子又は１価カチオンを表し、R^1はそれぞれ独立して水素原子又は炭素原子数１～４のアルキル基を表し、R^2はそれぞれ独立して単結合又は炭素原子数１～３のアルカンジイル基を表し、R^3、R^4、R^5、及びR^6はそれぞれ独立して水素原子、ハロゲン原子、炭素原子数１～４のアルキル基、又は炭素原子数１～４のアルコキシ基を表し、R^3、R^4、R^5、及びR^6のうち、２つの基が脂肪族環、芳香族環又は橋掛け構造を形成してもよく、R^7は水素原子又は炭素原子数１～４のアルキル基を表す、温度応答性ポリマー。
【請求項２】
（削除）
【請求項３】
（削除）
【請求項４】
（削除）

【請求項５】
（削除）
【請求項６】
R^1が水素原子であり、R^2がメタンジイル基である、請求項１に記載の温度応答性ポリマー。
【請求項７】
R^3、R^4、R^5、R^6、及びR^7が水素原子である、請求項１又は６に記載の温度応答性ポリマー。
【請求項８】
請求項１、６及び７のいずれか一項に記載の温度応答性ポリマーと、多価カチオンとを含む水系温度応答性組成物。
【請求項９】
前記多価カチオンが、マグネシウムイオン、カルシウムイオン、及びストロンチウムイオンからなる群より選ばれる少なくとも１種を含む、請求項８に記載の水系温度応答性組成物。
【請求項１０】
ｐＨが４～９である、請求項８又は９に記載の水系温度応答性組成物。
【請求項１１】
前記多価カチオンの濃度が０．１～２００ｍＭである、請求項８～１０のいずれか一項に記載の水系温度応答性組成物。
【請求項１２】
下限臨界溶液温度が２５℃～８０℃である、請求項８～１１のいずれか一項に記載の水系温度応答性組成物。